

# 平成21年度八重山群島病害虫発生予報第4号(7月予報)

## 7月の気象予報

向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

	平均気温	降水量	日照時間
高い(多い)	30	30	30
平年並	50	30	40
低い(少ない)	20	40	30

(平成21年6月26日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

## 地点別の平均値

	平均気温( )	最高気温( )	最低気温( )	降水量(mm)	日照時間(h)
八重山群島(石垣島)	29.3	31.8	27.3	160.2	266.0

(沖縄気象台発表・統計期間1971～2000・資料年数30年)

## 7月の発生予報および防除上の注意事項

### 1 水稲(二期作)

休閑期におけるスクミリンゴガイの防除対策

- a 例年、スクミリンゴガイの被害は二期作に多く見られるため、休閑期の防除が重要である。
- b 貝および卵塊は見つけ次第捕殺する。なお捕獲するときにはゴム手袋を着用する。
- c 貝の破碎のために耕耘深度は浅くし、土の硬い時期に通常の半分の速度で耕耘すると効果的である。
- d 取水口に金網(5mm以下)を設置し、用排水路からの侵入を防ぐ。
- e 畦畔および用排水路周辺の雑草を除去し、産卵場所をつくらない。
- f 一期作において発生が著しかった地域では、生産部会等で一斉防除する。

### 2 さとうきび

メイチュウ類の防除対策

- a 6月下旬の調査の結果、新植春植・株出での芯枯莖率は1.3%(前年3.6%、平年2.3%)と平年よりやや少なかった。
- b 6月のカンシャシンクイハマキ合成性フェロモントラップ調査による日当たりトラップ当たりの誘殺虫数は18.3頭(前年6.5頭、平年12.0頭)と平年並であった。
- c 加害による芯枯れを防止し有効莖を確保するため、食入初期の防除に重点をおく。

野その防除対策

- a 石垣市病害虫防除協議会において、集中豪雨や季節風による倒伏が見られた圃場で野そ被害が発生しているとの情報があった。
- b 雑草が繁茂した環境を好むことから、除草を行う。
- c 被害の多い地域では薬剤による一斉防除を行う。
- d 石垣市では6月末から7月中旬に一斉防除の期間が設けられていることから、助成制度を有効に利用し、防除を徹底する。